




子ども図書館おすすめの本

～令和2年冬～




幼稚園・保育所

	題名等	表紙	内容
1	「わたしのゆたんぼ」 きむら さとし／さく・え かいせいしゃ 偕成社		ゆたんぼが大好きな女の子。でも、ゆたんぼは女の子の冷たい足が苦手な模様。ある日、とうとうゆたんぼは布団から逃げ出してしまう！窓を破って冷たい夜空へ飛んでいくゆたんぼ。足も負けじと追いかけます。ええ、そんなところまで!?
2	「このゆきだるまだ一れ？」 岸田 衿子／さく 山脇 百合子／え ふくいんかんしょてん 福音館書店		女の子のもみちゃんはそりが大好き。そこへ、くまさんやりすくん、いぬくんとうさぎさん達がやってきてもみちゃんのそりに乗せてもらいました。しゅるしゅるしゅる！すべっていくそりの上から、次々動物たちが落ちこちて、そりにのったもみちゃんが下につくと、おや、雪だるまが…！軽快な言葉のリズムが楽しい絵本です。
3	「ふゆめがっしょうたん」 ちやう しんた 長 新太／ぶん ふくいんかんしょてん 福音館書店		冬の公園や雑木林で、木の芽を見てごらん。ほら、ウサギさんがいたりコアラ君がいたり……冬芽って動物たちの顔に見えるんだね。木の芽の冬の姿を撮影、拡大した愉快的な写真絵本です。言葉は詩のように、リズムがあって、冬芽を子どもたちに見立てて、その成長を願う、温かさがあります。

小学校 1年生、2年生


	題名等	表紙	内容
1	「はるにあえたよ」 はら きやうこ 原 京子／ぶん はた こうしろう／え ポプラ社		マークとマータはふたごのきょうだいくま。はじめての長いとうみんから目を覚ましたばかりで、すあなの外に出たことがないので、おとうさんやおかあさんがおしえてくれる「はる」のことを早く見てみたくてしかたありません。まちきれずに、外に出ているいろいろなところをさがしてまわります。「はる」はどこにいますか？
2	「雪の結晶ノート」 マーク・カッシーノ、ジョン・ネルソン／さく あすなる書房		空からふってくる白い雪。ふわふわのぼたん雪も、さらさらの粉雪も、実は小さな氷のかたまりでできています。そのかたまりのことを「結晶」といいます。雪の結晶はどうやってできるのか？どんな形をしているのか？さまざまな雪の結晶を写真で見てください。


<p>3 「十二支のはじまり」 <small>たに しんすけ</small> 谷 真介／ぶん <small>あかさか みよし</small> 赤坂 三好／え <small>こうせいしゅつぱんしゃ</small> 佼成出版社</p>		<p>ことは「ねずみ年^{どし}」です。あれ、でも、どうして「ねずみ年^{どし}」というのでしょうか？ねずみのほかに、うし年^{どし}、とら年^{どし}、うさぎ年^{どし}など、年ごとにどうぶつ^{なまえ}の名前がついています。どうしてどうぶつ^{なまえ}の名前がついているのでしょうか？ねずみはいるのにねこはいないの？そのりゆうは、この本^{ほん}をよめばわかります。</p>
---	--	---

小学校3年生、4年生

	題 名 等	表 紙	内 容
1	<p>「北極のムーシカ ミーシカ」 <small>いぬい とみこ</small>／さく <small>りろんしゃ</small> 理論社</p>		<p>こおり 氷でおおわれた世界「北極」に、ふたごの北極グマが生まれました。名前^{なまえ}はムーシカとミーシカ。何度も危険な目^めにあいながらも母グマの愛情^{あいじょう}に包まれて元気に育っていきます。しかしある日、銃^{じゆう}をもった人間^{にんげん}が現れ・・・。</p>
2	<p>「くまのパディントン」 <small>マイケル・ボンド</small>／さく <small>ふくいんかんしょてん</small> 福音館書店</p>		<p>なんべい 南米のペルーからイギリスのロンドンにやってきたクマはパディントンと名付けられ、ブラウン夫妻と暮らすことになりました。ところがこのパディントンとの生活はとんでもないトラブル続き！でもパディントンはたちまち街の人気者^{にんきもの}になります。</p>
3	<p>「ミオよ わたしのミオ」 <small>リンドグレーン</small>／さく <small>いわなみしよてん</small> 岩波書店</p>		<p>みなしごとして育った少年^{しょうねん}は、ある夜、別世界「はるか^くに」に迷い込みます。王子^{おうじ}ミオとなり、ざんこくな騎士^{きし}と戦^{たたか}うため、白馬^{はくば}ミラミスとともに魔法^{まほう}の城^{しろ}へと向かいます。心^{こころ}に残^{のこ}る冒険^{ぼうけん}ファンタジー！</p>

小学校5年生、6年生

	題 名 等	表 紙	内 容
1	<p>「ぼくは本を読んでい る。」 <small>ひこ・田中</small>／作 講談社</p>		<p>家の「本部屋」で見つけた、両親どちらかが昔読んだに違いない古い本。どうしてだかぼくは、それを親に隠れてこっそり読みたくなった…。物語の構成が面白く、ストーリーの展開に合わせて、「小公女」や「あしながおじさん」といった名作の読書案内にもなっています。</p>

2	<p>「クローディアの秘密」 E. L. カニグズバーグ／ 作 岩波少年文庫</p>		<p>少女クローディアは、弟を誘って家出します。行き先はメトロポリタン美術館。そこでこっそり生活する（!!）うちに、ある天使の像にひきつけられ、その謎を解こうとすることで、次第に大人になっていきます。カニグズバーグが初めて出版した本ですが、今読んでも、とても新しい！</p>
3	<p>「ぼくたちのリアル」 戸森 しるこ／作 講談社</p>		<p>学年一の人気者「璃在（リアル）」。名前だけでなく、ハートも行動も実にカッコいい！そんなリアルにも、隠された家族の秘密があったとは…。現代を生きる子どもたちの友情と成長をさわやかに描いた作品です。</p>